

広報 すずらんの里

2016年 5月号 No. 182

発行者

〒869-5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームすずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

「春を楽しむ会」

夕飯バイキング



桜の花も散り始めた4月13日(水)夕食に自分の好きな物を思い思いに食べられるよう厨房職員が腕を振りバイキング式で料理が出されました。



栄養部手作りのバイキング! 7品のメニューがあり普段食べない骨付きのチキンバーが好評でした!

乾杯にビールや、ジュースの飲み物で、垣原相談員の乾杯の挨拶で楽しい夕食の時間が始まりました。利用者同士での乾杯があったり、職員に乾杯と言われるたり華やいだ雰囲気です。自分の好きな物を取られ食べられていました。「こやん美味しかったです。毎日良かな」



バイキング料理を楽しまれる塩塚昭敏さんと中山美子さん! 大変満足されていました!

と普段食欲のない方でも、嬉しそうに色々な料理を食べられておられました。皆さんの笑顔で職員もとても嬉しくなりました。

介護福祉士 日島久美子

新入所者様紹介

元気印シリーズ

今月は服部秀子(86)さんを紹介します。

服部さんは私達女性職員の憧れのスリムな体型を維持されています。

いつも細くて長い脚を車椅子の上で組み、片手を頭の下に入れてゆったりと過ごしておられます。そんな優雅な姿を見すると私達職員も癒されます。また時々職員の声掛けに、「ニコッと笑顔で返され、元気に「うん」と返事がきかれています。

介護福祉士 松本 夏美

「家族の方によると若い時はいつもきれいにされて、とてもおしゃやかな方だったそうです。これからも凛と品のある服部さん。元気に長生きして下さいね。」



橋本 タマエ様

大正8年1月3日 97歳

『とても笑顔が素敵な方です。いつもニコニコされてます。』

祝 ~5月の誕生者~

堀本 マサエ様

(T15. 5.24 90歳)

社会福祉法人天龍会の【事業所紹介 PART 2】

経費老人ホーム「すずらん苑」を紹介します。

【軽費老人ホームとは】

(A型・B型)

家庭環境や住宅事情などの理由によって、居宅で生活することが困難な60歳以上の方が低額の料金を利用できる施設です。

(ケアハウス)

身体状況、家庭環境、住宅事情などの理由により居宅での生活が困難な60歳以上の方を低額な料金で入所させ、食事の提供その他日常生活上必要な便宜を供与する施設です。



(平成元年に開設されました)

入居対象者

A型 ・単身者か、同居者が配偶者

- ・収入が利用料の2倍(月およそ34万円)程度以下の者
- ・身寄りのない方や、家庭の事情で家族との同居が困難な者

B型 ・単身者か、同居者が配偶者

- ・家庭環境・住宅事情等の理由により居宅で生活することが困難な者
- ・自炊できる程度の健康状態である

ケアハウス

- ・単身者か、同居者が配偶者もしくは60歳以上の親族
- ・自炊できない程度の身体機能の低下があったり、高齢などのため独立して生活するには不安がある者

【入所申込みについて】

施設に直接申し込みをしていただきます。

軽費老人ホームすずらん苑 A型

住所 八代市本野町2076

Tel 0965-33-3813 Fax 0965-33-3874

すずらんの里 委員会メンバー紹介

広報委員・身体拘束委員会



小川雄二・濱田圭史郎・垣原勝美
岡崎貴子・上田有希・日島久美子・松本夏美

『広報委員会：利用者の普段の様子や施設内の出来事などを広報誌「すずらんの里」に掲載し毎月発行しています。今後も皆様に社会福祉法人天龍会の事を知っていただくために情報を発信していきます。』

『身体拘束委員会：身体拘束は利用者の尊厳ある生活をはばむものです。利用者の尊厳と主体性を尊重し拘束を安易に正当化することなく職員一人ひとりが身体的・精神的弊害を理解し拘束廃止に向けた意識をもち、身体拘束をしないケアの実施に努めています。』

広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。